

平成 26 年度 社会福祉法人 誠真会 事業報告

法人開設から 1 年が経過し、法人の事業報告及び財務等に関する情報の公開義務に伴い、平成 26 年 4 月に社会福祉法人誠真会のホームページを開設し、ホームページ上で平成 25 年度法人の事業報告及び財務等に関する情報公開を行うとともに、各事業所のイベントなどのお知らせと報告を行い、不特定多数の方への情報発信に努めました。

また、職員の人材育成、資質の向上の取り組みとして、隣接施設との月 1 回の合同研修会以外に小規模事業所等の人材育成新事業を活用し、外部から講師を迎え、「介護現場に必要な接遇マナー」「コミュニケーション力」の研修を行い、また介護職員の慢性的な人材不足から「人材確保について」という内容で講師より様々なアドバイスをいただきました。

そして今年度より、地域における公益的な活動として、長島町社会福祉協議会主催の長島健康福祉祭りに協力参加いたしました。今後もこのような機会があれば、積極的に参加したいと考えております。

さて、今年度のグループホームながしまにおいては、生活保護受給者の受け入れに対応すべく、生活保護法等指定介護機関を申請し平成 26 年 7 月に指定をいただきました。

また、桑名市ボランティアセンターの利用登録を行い、各ボランティアの受け入れと施設の開放への取り組みとして、桑名市中央包括支援センター主催の「認知症見守りあんしんボランティア養成教室」の実習施設として協力し、11 月に 2 名の実習生の受け入れを行いました。

環境整備としては、施設全体の空調管理を行っていましたが、夏季の高温時に個別の空調管理が行えないこともあり、快適な環境整備の一環として、新たに個別に空調管理ができるように各居室に空調を整備しました。

また、12 月には三重県福祉サービス運営適正化委員会の福祉サービス事業所の苦情解決体制の整備状況等について訪問を受け、状況と取り組みについて報告をいたしました。利用者の方々から広く苦情を受け付ける環境を作るために、投書箱を各ユニットに設置致しました。

ホームヘルプサービスひまわりについては、早朝と夜間のニーズに対応すべく、24 時間対応とし、緊急時への対応も可能としました。その分、人件費の支出が増え、厳しい決算となりました。早朝と夜間のサービスを廃止することもできない為、ホームヘルプサービスひまわりについては、今年度を持ちまして医療法人佐藤病院に法人変更をし利用者様も引継ぎ運営をさせていただきます。

また、介護支援サービスセンターながしまについては、利用者数の伸び悩み、業務の効率化も含め移転統合し、平成 27 年 6 月に居宅介護支援事業所 かけはしとして開設予定です。

今年度もより一層ご利用者様のニーズを満たせるよう努力してまいります所存です。